

(別記様式第1号) 補助金交付申請（新築住宅支援）記載例
県産材利用サステナブル住宅普及促進事業補助金交付申請書

令和〇年 4月 ×日

宮城県知事 村 井 嘉 浩 殿

住 所 〒980-8570

仙台市青葉区本町◆丁目△番×号 ①

ふりがな みやぎ けんたろう

申請者氏名 宮城 県太郎 印 ②

電話番号 022-211-△△△△ ③

受付番号 ④

※ 受付番号は空欄のまま提出する

令和〇年度において県産材利用サステナブル住宅普及促進事業（新築住宅支援）を実施したいので、補助金交付要綱第5第1項の規定に基づき、次のとおり申請します。

建設場所	仙台市青葉区本町△丁目○番地の一部 ⑤					
建物概要	木造 2 階建 ・ 延床面積 120.55 m ² ⑥					
主要構造部材の施工完了予定日	令和〇年7月31日 ⑦	建物完成予定日	令和〇年10月31日 ⑧			
事業完了予定日	令和〇年11月20日 ⑨					
交付申請額	金 755,000 円 ⑩	内訳	新築住宅支援：500,000 円（上限500,000円）※2 ⑪			
			内装等：275,000 円（上限300,000円）※3 ⑫ （子育て世帯又は県外から移住世帯の場合、内装等の上限は450,000円）			
	住宅リフォーム支援： 円（上限200,000円）					
木材使用量 ⑬	主要構造部材等の総使用材積 24.0 m ³ (A)					
	うち、県産材使用材積 15.5 m ³ (B)①（県産材使用割合：64.58%(B/A)）					
	主要構造部材等の総使用材積のうち県産JAS製品及び優良みやぎ材使用材積 10.1 m ³ (C)②（県産JAS製品及び優良みやぎ材使用割合：42.08%(C/A)）					
内装 ⑭	補助対象経費	木材総使用材積	うち県産材使用材積	うち県産JAS製品及び優良みやぎ材使用材積		
	350,000 円	5.0 m ³	2.8 m ³	1.1 m ³		
木製品 ⑮	補助対象経費	木材総使用材積	うち県産材使用材積	うち県産JAS製品及び優良みやぎ材使用材積		
	200,000 円	2.1 m ³	2.0 m ³	0.3 m ³		
施工業者 ⑯	名称 株式会社◆◆工務店 担当者 林 業次郎 (TEL) 022-211-××××					
	所在地 仙台市青葉区××丁目○番△号					
振込先 ⑰	金融機関	××銀行	支店名	仙台支店	口座種別	普通口座
	口座番号	1234567	名義人	宮城県太郎	ひらがな	みやぎけんたろう

(注) 木材使用量の各材積及び使用割合は木びろい表（計画）（要綱別記様式第9号）からそれぞれ転記すること（各材積にあつては小数点第2位を切り上げし第1位止めとし、各使用割合にあつては小数点第3位を四捨五入すること）。また、内装等と木製品の使用材積は、木びろい表（計画）（要綱別記様式第10号）の小数点第2位を切り上げし第1位止めしたものを足した数値を記載すること。

添付書類：チェックリストの書類を添付してください（チェックリスト（様式第2号又は第3号も提出してください）。

- ※1：「新築住宅支援」又は「住宅リフォーム支援」のどちらかを記載してください。
※2：①×28,000円と②×8,000円を足した金額を記載してください（特定災害による優遇措置あり）。
※3：内装等について、それぞれ補助金額（100円以下切り捨て）を計算し、足した金額を記載してください。

(別記様式第1号) **補助金交付申請（新築住宅支援）記載例**

① **住所**

郵便物が届く住所を記載してください。
交付決定通知書はこの欄に記載された住所へ送付します。

② **申請者氏名**

申請される方（施主）の氏名及びふりがなを記入し、押印してください。

③ **電話番号**

日中連絡の取れる番号を記載してください。

④ **受付番号**

空欄のまま提出してください（宮城県が記入します。）

⑤ **建設場所**

建築確認済証の建築場所を転記してください。

⑥ **建物概要**

新築する住宅の階数及び延床面積を記載してください。

⑦ **主要構造部材の施工完了予定日**

主要構造部材の工事の完了予定日を記載してください。

⑧ **建物完成予定日**

住宅の完成予定日を記載してください。

⑨ **事業完了予定日**

事業の予定日を記載してください。（新築住宅支援の内装、内装と同時に配備する木製品の申請をする場合は、その支払い完了予定日が事業完了日となります。）

⑩ **交付申請額**

新築住宅支援（⑪）と内装等（⑫）の合計金額を記載してください。

⑪ **内訳（新築住宅支援）**

<一般の場合>

下記の計算例を参考に、宮城県産材、優良品やぎ材の使用量に応じて計算した金額を記載してください（上限 500,000 円）。

◆計算例

宮城県産材	15.5 m ³ ×28,000 円＝	434,000 円
県産 J A S 製品 優良品やぎ材	10.1 m ³ ×8,000 円＝	80,800 円
合計		514,800 円 ≒500,000 円

<特定災害で半壊以上罹災した住宅を再建する場合>

500,000 円と記載してください。

⑫ 内訳（内装等）

内装，内装と同時に配備する木製品の補助対象経費の合計の1／2以内（上限30万円以内）で補助します。ただし，子育て世帯又は県外から移住世帯の場合は3／4（上限45万円以内）となります。

⑬ 木材使用量

それぞれ木びろい表（計画）（要綱様式第9号）から転記してください。

＜木びろい表の合計欄の例＞

○を付けた部分をそれぞれ転記します。

各使用材積の合計（※2）	24.00	15.45	3.64	6.44
			10.08	
各使用材積の合計（改め）（※3）	(A) 24.0	(B) 15.5	(C) 10.1	
主要構造部材に対する宮城県産材使用割合（※4）			64.58 % (B/A)	
主要構造部材に対する県産JAS製品及び優良みやぎ材使用割合（※4）			42.08 % (C/A)	

⑭ 内装 及び ⑮ 木製品

補助対象経費は，添付する木工事費がわかる書類（見積書等）から，補助対象経費を合計し，記載してください。

それぞれ木びろい表（計画）（要綱様式第10号）から転記してください。

＜木びろい表の合計欄の例＞

○を付けた部分をそれぞれ転記します。

各使用材積の合計（※5）	5.00	2.79	0.45	0.65
			1.10	
各使用材積の合計改め（※6）	5.0	2.8	1.1	
宮城県産材使用割合（※7）			56.00 % (B/A)	
県産JAS製品及び優良みやぎ材使用割合（※7）			22.00 % (C/A)	

⑯ 施工業者

名称，所在地，担当者及び電話番号を記載してください。

補助金交付申請書・実績報告書の内容確認や現地調査の日程調整等を行う場合は，基本的に施工業者の方に連絡しますので，日中連絡の取れる番号を記載してください。

⑰ 振込先

通帳等の写しから転記してください。
補助金交付申請者本人の口座に限ります。